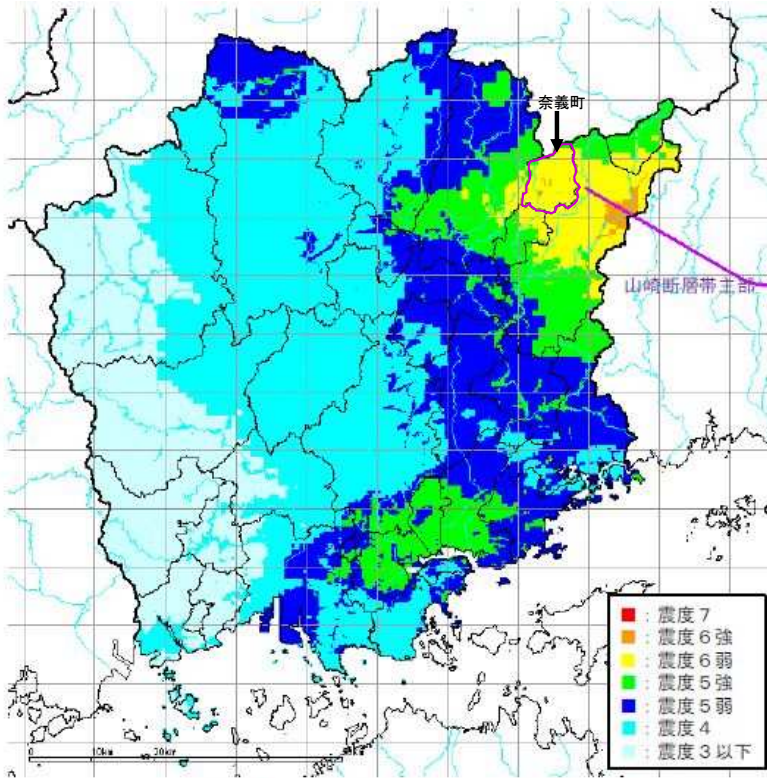


# 地震へ備えましょう！

奈義町で大きな被害が予想される地震は、山崎断層帯及び那岐山断層帯地震です！



山崎断層帯主部の地震の震度分布

## ＜山崎断層帯の地震＞

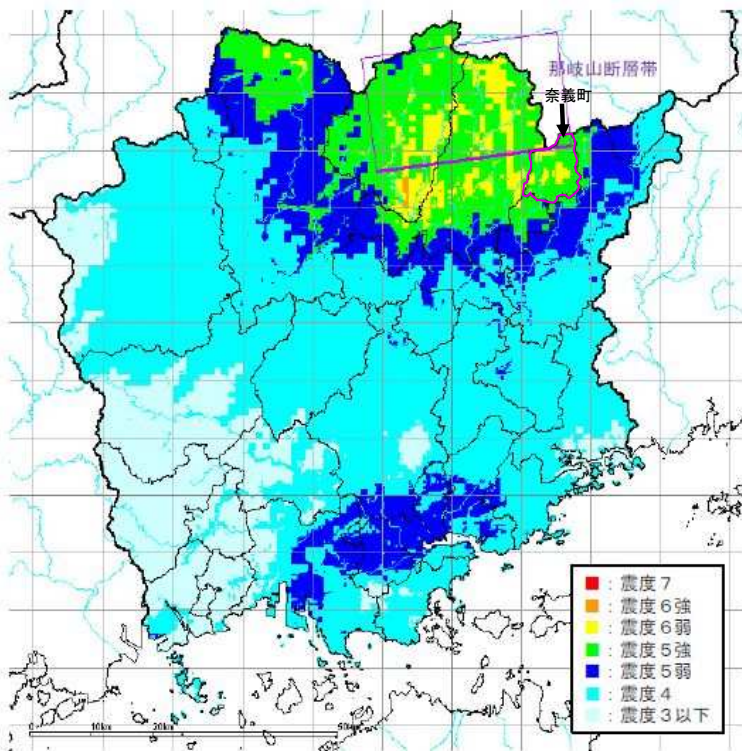
- 奈義町では**最大震度6強**の強い揺れに見舞われ、町内の**ほぼ全域が震度6弱**以上の揺れとなります。
- 河川沿いでは**液状化**の危険度が高まり、山間部では**孤立する地域が発生**する可能性があります。

山崎断層帯地震の被害想定（町内）		
マグニチュード	8.0	
発生確率	ほぼ0～1%	
町内最大震度	6強	
建物全壊(棟)	冬・18時	56
死者数(人)	冬・深夜	3
最大避難者数(人)	冬・18時	532

※1 被害想定は、3種類の季節・時間帯で被害が最大となるケースを表示している。

※2 建物全壊及び死者数は、揺れ、液状化、火災等の合計値を表す。

※3 最大避難者数は、発災後1週間後の数値である。



那岐山断層帯の地震の震度分布

## ＜那岐山断層帯の地震＞

- 奈義町では**最大震度6強**の強い揺れに見舞われ、町内の**ほぼ全域が震度5強**以上の揺れとなります。
- 山間部では**孤立する地域が発生**する可能性があります。

那岐山断層帯地震の被害想定（町内）		
マグニチュード	7.6	
発生確率	0.06～0.1%	
町内最大震度	6強	
建物全壊(棟)	冬・18時	10
死者数(人)	冬・深夜	1
最大避難者数(人)	冬・18時	220

※1 被害想定は、3種類の季節・時間帯で被害が最大となるケースを表示している。

※2 建物全壊及び死者数は、揺れ、液状化、火災等の合計値を表す。

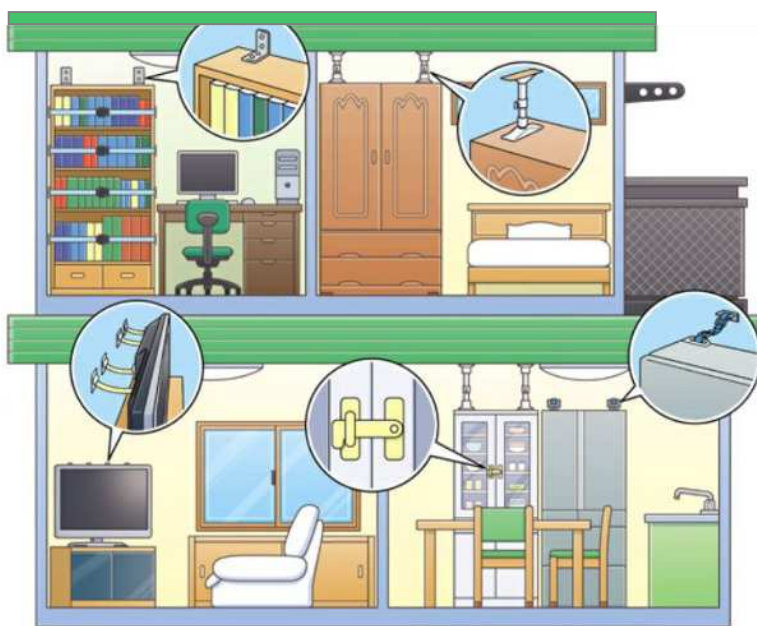
※3 最大避難者数は、発災後1週間後の数値である。

- 南海トラフ巨大地震による奈義町の震度分布は**最大震度5弱**、**ほぼ全域が震度4以上**と想定されています。断層帯地震よりは震度想定が低いですが注意が必要です。

# 地震へ備えましょう！

## 事前の安全対策の実施と地震が発生した場合の身の守り方を知っておきましょう！

《一番大切なのは、一人一人が取り組む防災、一人一人が自分の身の安全を守ることです。》



### ＜家の中の安全対策をしておきましょう＞

- 大地震が発生したときは、「家具は必ず倒れるもの」と考え、事前の安全対策を行っておきましょう。
- 寝室や子ども部屋などは、できるだけ家具を置かないようにし、家具を置く場合はなるべく背の低い家具にし、転倒防止対策をとりましょう。また、家具が倒れてけがをしたり、出入り口をふさがないように、家具の向きや配置を工夫しましょう。
- 家具は転倒しないように、壁に固定するなどの対策をしておきましょう。（左図が固定方法の例です）  
また、家具の他にも、窓ガラスやペンダント式の照明、テレビ、電子レンジ・オーブン、冷蔵庫など、家の中には凶器になるものがたくさんあります。事前にどの部屋のどこにどのような危険があるのかを考えて、把握しておきましょう。
- 手の届くところに、懐中電灯やスリッパ、ホイッスルを備えておきましょう。懐中電灯は夜間の停電時に有効です。スリッパは、割れたガラス片の上を歩いてもケガを防げます。ホイッスルは、建物や家具の下敷きになった場合に、音を出して居所を知らせることができます。

### ＜地震が発生したときの、身の守り方を知っておきましょう＞

- 家の中では  
座布団などで頭を保護し、大きな家具から離れ、丈夫な机の下などに隠れましょう。あわてて屋外に飛び出すのは危険です。もし、火が発生した場合は可能ならば火の始末、火元から離れている場合は無理して火元に近づかないようにしましょう。
- 商業施設では  
施設の誘導係員の指示に従いましょう。頭を保護し、揺れに備えて身構え。あわてて出口・階段などに殺到しては危険です。
- 街にいるとき  
ブロック塀や自動販売機など倒れてきそうなものから離れましょう。看板、割れた窓ガラスの破片が落下する場所から離れましょう。
- 山や崖の近くにいるとき  
落石や崖崩れが発生しそうな場所から急いで離れましょう。
- 自動車運転中のときは  
あわててスピードを落とさず、ハザードランプを点灯させながら徐行し、周りの車に注意を促しましょう。エンジンを止め揺れが収まるまで車内で待ち、揺れが収まったら、安全な場所に避難しましょう。



非常持ち出し品の一例



### ＜災害時に備えた備蓄や非常持ち出し品を準備しておきましょう＞

- 停電や断水に備え、最低3日分、推奨1週間分の食料、飲料水を用意しておきましょう。（飲料水の他にトイレを流す水なども必要になります。）
- 自宅以外の避難所等に避難する場合の非常持ち出し品の例
  - ・飲料水
  - ・食料品（アルファ米、カップ麺、缶詰、ビスケット、チョコレートなど）
  - ・貴重品（預金通帳、印鑑、現金、健康保険証など）
  - ・救急用品（絆創膏、包帯、消毒液、常備薬）
  - ・ヘルメット、防災ずきん、持病のお薬等
- ・マスク
- ・軍手
- ・懐中電灯
- ・消毒液（手指消毒用）
- ・衣類
- ・下着
- ・毛布
- ・体温計
- ・携帯ラジオ、予備電池
- ・使い捨てカイロ
- ・ウェットティッシュ
- ・洗面用具
- ・タオル

※乳児のいる家庭はミルク・哺乳瓶や紙おむつなども用意しておきましょう。